

高等部

I 生徒心得

1 登校・下校

- (1) 始業時刻は午前8時40分であり、朝の会を開始する。
- (2) 登下校は、制服を着用し、通学路を使って通学する。
- (3) 自転車通学は、通学距離、時間、公共交通機関の利便等を考慮し、必要な場合は、最寄りの駅又は学校までの「自転車利用許可願」を提出する。安全のためヘルメットの着用と自転車保険の加入を確認すること。

2 欠席、遅刻、早退、忌引、出席停止

- (1) 欠席、遅刻、忌引、出席停止の場合は、電話またはFAX、電子メールで始業時刻までに学校に連絡する。
- (2) 遅刻した者は、その時の授業の先生に申し出る。
- (3) 忌引日数
 - 1親等直系尊族(父母) 7日以内
 - 2親等直系尊族(祖父母) 3日以内
 - 2親等傍系者(兄弟姉妹) 3日以内
 - 3親等傍系者(おじ・おば) 1日
 - 3親等直系尊族(曾祖父母) 1日※遠方による移動等で前後に日数を要する場合には学校へ申し出る。
- (4) 学校伝染病にかかった場合は、定められた期間を出席停止とする。
- (5) 「ラーケーションの日」を取得する場合は「出席停止・忌引き等」と同じ扱いとする。原則として1週間前までに保護者等から学校へ届け出る。

3 服装

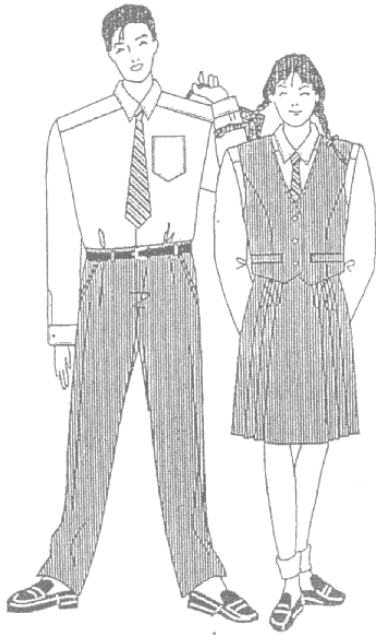
(1) 制服 【冬 服】



紺色のブレザー(2つボタン)
胸に校章のエンブレム、ボタンは学校指定のもの
袖のボタンは2つ
白のカッターシャツまたはブラウス
グレーのベスト
暑い時期はなしでもよい
規定のネクタイ
グレーのズボンまたはスカート

(その他)

- ※ くつ下の色は、通学や学校生活に適した華美でないもので無印またはワンポイントの模様とする。
- ※ ネクタイは、普段はリボンでもよい。(儀式的行事のときはネクタイ着用)
- ※ タイツは、華美でなく模様のないものとする。



【夏 服】

白色のカッターシャツまたは白のブラウス
開襟シャツでもよい（長袖、半袖）
半袖開襟シャツは、外に出して着てもよい
グレーのベスト
暑い時期はなしでもよい
規定のネクタイ
夏はネクタイなしでもよい
グレーのズボンまたはスカート

（その他）

- ※ くつ下は、通学や学校生活に適した華美でないもので無印またはワンポイントの模様とする。
- ※ 儀式的行事のときに半袖開襟シャツを着る場合はTDのプリントが入ったものを着る。

※年間を通して、気候や体調に合わせた制服が望ましい。

（2）頭髪

高校生にふさわしく、清潔感のある髪型とする。

（3）防寒着

登下校時のマフラー、手袋、コート、カーディガンなどは、華美でない物を着用する。
カーディガンを着用する場合は、上にブレザーを着用すること。

※ その他の防寒着については、申し出ること。

（4）装飾品

ピアス、指輪、ネックレス、ブレスレットなどの装飾品は認めない。